



コンパクトインフレーターブルサップボード



AM Official Site



AM HOW-TO Guide



AM JAPAN
公式ホームページ



PACK AND GO!

私たちの最新の PicoPack Design システムで設計された PACKSUP は、従来の SUP の 70% のサイズに梱包することができます。私たちは SUP の持ち運びを簡単にすることで、あなたを新しい世界の発見へ導くことを目指しています。



革新的な素材 (WOVEN DROP-STITCH TECHNOLOGY) を使用した PACKSUP は、性能に妥協することなく、しなやかで梱包しやすい特徴を持っています。また、業界をリードするサプライヤーと協力し、最先端の機器を使用しています。このガイドをよく読み、PACKSUP で最高の体験を始めましょう！



WARNING

あなた自身とあなたのボードの安全のために、以下の注意事項を必ず守ってください。警告表示や指示に従わないと、物的損害、重大な人身事故、死亡事故が発生する恐れがあります。

一般的なパドルリング情報

本書は、インフレーターブルスタンドアップパドルボード（以下 SUP）を安全に楽しく操作するために作成されました。本書には SUP の詳細、付属品、操作方法などが記載されています。ご使用前によくお読みになり、SUP をよく理解してください。

安全について

溺れて重傷を負ったり、死亡したりする危険性があります。パドルスポーツは非常に危険であり、体力的にも厳しいものです。本製品の使用者は、パドルスポーツに伴う危険を認識し、理解し、引き受けるものとします。本製品を使用する際は、以下の警告ラベルと安全基準を必ず守ってください。

WARNING LABEL INSTRUCTIONS



確認事項

- ・救命胴衣を着用の上で使用ください。
- ・ご使用前に必ずこの取扱書をお読みください。
- ・適切な空気圧でご使用ください。
- ・大人1名を人数1とします。お子様1人では使用しないでください。
- ・最大積載量を必ず守ってください。
- ・安全な場所(岸から150m以内)でご使用ください。



禁止事項

- ・白波が立つ急流等では使用しないでください。
- ・高波では使用しないでください(BT-22WAを除く)。
- ・潮の流れが速い場所では使用しないでください。
- ・風の強い日には使用しないでください。
- ・14歳以下のお子様は使用しないでください。



注意 / 危険 / 警告

- ・適正空気圧(製品ごと、空気室ごとにより異なります)
- ・救命道具として使用しないでください。



注意事項

- ・泳げる方のみ使用してください。

CN-ORP

Item No.:

Oriental Recreational Products (Shanghai) Co., Ltd.
1699 Daye Road, Fengxian Shanghai, China 201402

製品シリアル番号

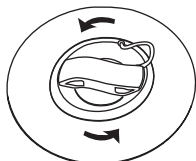
- ・本体に手書きのシリアル番号と、製造元メーカーの情報が記載されています。



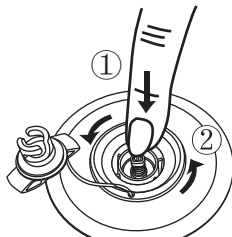
ボードには折り皺が見られる場合がありますが、これはボードの素材の性質によるものです。使用に問題はありせんので安心してご使用ください。



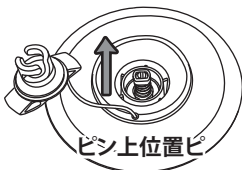
モデル	サイズ(CM)	サイズ(IN)	本体重量	最大積載量
BT-25HA	305 x 81 x 15	10'0" x 32" x 6"	6.1 kg / 13.4 lbs	120 kg / 264 lbs
BT-25AI	335 x 81 x 15	11'0" x 32" x 6"	6.8 kg / 15.0 lbs	140 kg / 308 lbs



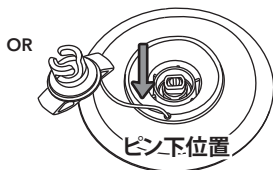
反時計回りに回してバルブキャップを外します。開ける前にバルブ周辺にゴミや砂が無いことを確認してください。



バルブボタンを押し込み、反時計回りに 90 度回してピンを押し上げた状態にさせます。



バルブボタンを押して、"ピン上位置"の状態では空気を注入します。

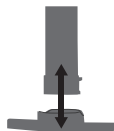


バルブボタンが固定され、"ピン下位置"の状態では空気を抜きます。

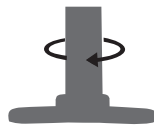
TWIST AND PUMP

組み立て式ハイプレッシャーポンプ

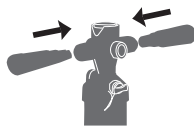
折り畳まれた SUP の間にポンプが入っています。ハンドルとペダルベースを取り外すことで、コンパクトに収納することができます。円筒形の小さなサイズにまとめることができます。



装着 - ポンプの本体をベースに装着する。



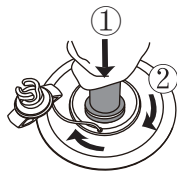
ひねる - 時計回りにひねって固定します。



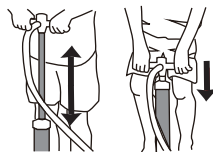
ねじる - ハンドルをねじって固定させます。



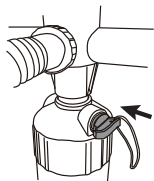
取り付け - ポンプにホースを取り付け、しっかりと固定させます。



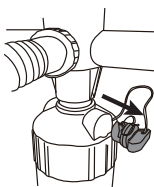
接続 - ホースの末端をバルブに接続し時計回りに45度回転させ固定します。



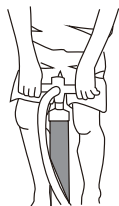
労力を抑える - 空気を入れる際に、労力を抑えるためにはなるべく腕を伸ばしたまま、ひざを曲げるようにしてポンピングしてください。



素早く膨ませる - エアタップを閉じダブルアクションモードで（押しても引いても空気が入る状態）7～10psi まで空気を入れましょう。



楽に膨ませる - エアタップを外してシングルアクションに切り替えると、少ない力でポンピングができます。



最大圧力 - 空気圧が 15psi に到達するまでポンピングを続けてください。

WARNING:

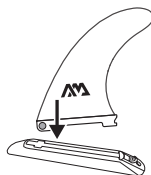
過膨張の原因となりますので、直射日光下にボードを放置しないでください。

ボードを使用しないときは、8psi 以下の空気圧で日陰に置か、涼しく乾燥した場所に移動させてください。

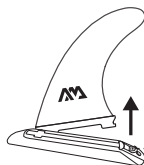
使用前と使用後は必ず空気圧を確認し、必要に応じて空気を抜いて保管してください。

PRESS AND CLICK

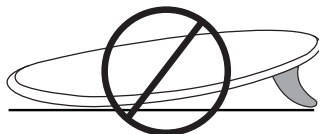
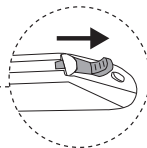
最新のスイフトアタッチフィンシステムは、フィンを素早く確実に取り付けのために設計されています。このパテントデザインは、工具なしでフィンを簡単に固定することができます。



取り付け - フィンをフィンベースに挿入します。フィン側の突起がベースの切り込みに合うように挿入します。フィンをゆっくりと押して、後方まで確実に装着されるように押し込んでください。



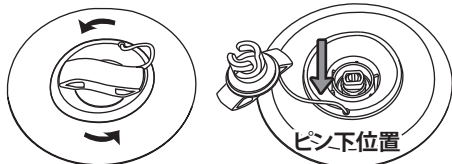
取り外し - フィンベースのタブを押してフィンのロックを解除し、丁寧に引き抜きます。



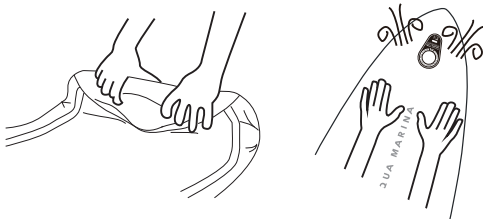
フィンの損傷を防ぐため、このようにボードを地面に置くことはご遠慮ください。



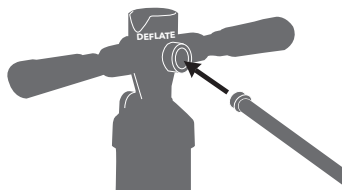
空気の抜き方



バルブを開く - バルブキャップを反時計回りに回し、外してください。開ける前にバルブ周辺にゴミや砂が無いことを確認してください。バルブボタンを押し込み、時計回りに回しピンを下がった位置に固定してください。

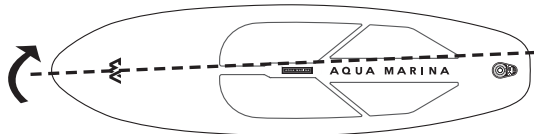


空気を抜く(手動) - ノーズからテールまで折り畳むことで自然と空気が抜けていきます。



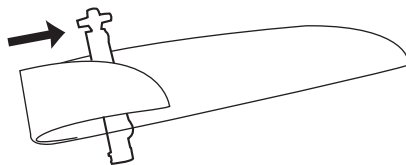
空気を抜く(ポンプを使用) - ハンドポンプの“DEFLATE”に切り替えて空気を抜くこともできます。

折りたたんで収納

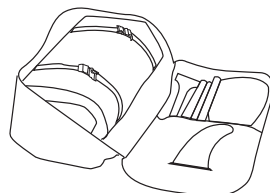


折りたたむ - 空気を抜いた後、フィンボックスを避けるように、中央の点線に沿ってボードを折りたたみます。

注意: 折りたたむ際は、ハンドル / エアバルブ / フィンボックスを避けてください。



ロールアップ - テールから始め、ポンプを中心にボードをノーズに向かって折りたたんでください。ポンプが中心に来るようにしてください。



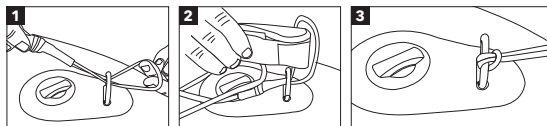
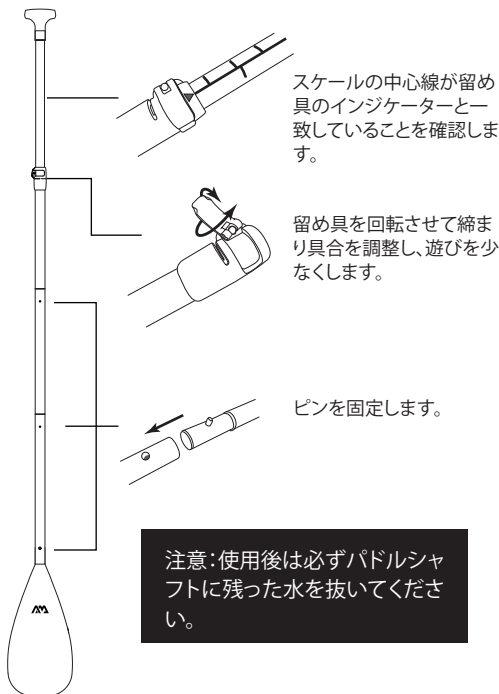
梱包 - バッグに取り付けられたストラップでボードを固定します。ストラップは締めすぎないように注意してください。付属品はポケットに収納可能です。



PUT IT IN!

コンパクトでも頑丈な5セクションパドル

パドルは小さなバッグにしっかり収納でき、持ち運びに便利です。
180cm から 200cm の間で調整可能で、頑丈さには妥協しません。



SUP ボードのお手入れ方法

すべきこと ▼

洗浄

ボード使用後は水で薄めた中性洗剤を使用して洗浄してください。



乾燥

洗浄後はしっかりと乾かしてください。
カビ等による劣化を防ぐために保管前は乾いた布で拭き上げてください。



適度な使用

長期保管は接着不良の原因となる可能性があります。
適度に使用して SUP を楽しんでください。



メンテナンス

ひび、擦り傷やその他損傷がないか使用前に確認し、必要に応じて修理をしてください。



▼ してはいけないこと



エアークンプレッサー

業務用のエアークンプレッサーを使用してボードを膨らませると、一気に空気が入りすぎて破裂する恐れがあります。絶対に使用しないでください。エアークンプレッサー使用による破損は保証対象外です。



持ち運び

ボードに穴が空く可能性があるので、引きずらないでください。



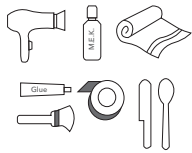
直射日光

直射日光を避けてください。使用しないときは、空気を最大空気圧の 50 ~ 60%まで抜いて、日陰に置いてください。



気温

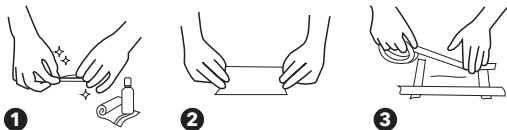
極端な温度や湿度下での使用及び保管を避けてください。室内保管は 0℃ ~ 40℃ であることを確認してください。



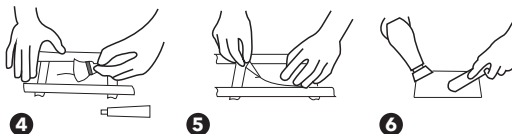
用意するもの

- 接着剤 (AQUASEAL® を推奨)
- クリーナー (アセトン、M.E.K. などの汚れを取り除けるもの)
- ヘアドライヤー
- テープ
- ブラシ、またはハケ
- ヘラ、またはスプーン
- タオル

※すべてSUPの付属品には含まれていません。



1. 修理箇所とその周りをクリーナーで綺麗にふき取ります。
2. 修理箇所から四方2.5cm以上生地が余るように補修パッチ (SUPの付属品に含まれています) をカットしてください。そしてエンピツを使ってパッチの形に沿って本体に印をつけてください。この時、接着しにくくなるためペンやインクは使用しないでください。
3. 書いたパッチの輪郭に沿ってテープを貼り、その枠の中にハケで接着剤を塗ってください。(テープにより接着剤の広がりを抑えます)



4. パッチ側にも接着剤を塗ってください。この時、塗り残しがあったり接着剤が均等に塗られていないとうまく接着できないので注意してください。
5. 隅からパッチを貼り、空気が入らないように注意し反対側まで貼り付けてください。
6. パッチと本体をしっかりと接着させるため、ドライヤーを使って少し温めてください。その後ヘラやスプーンを使用し、しっかりと圧着させ内側から外側に気泡を取り除くようになさってください。



ボードを膨らませずに24時間放置し、
接着剤が乾いたら修理完了です！

夏の水上アクティビティを楽しむためには、いくつかの役立つポイントを心に留めておくことが大切です。ボードを日差しから守り、水分補給を怠らず、暑さのピーク時を避けて出かける計画を立てましょう。これらの小さな心がけによって安全に楽しい思い出を作ることが出来ます。

SUPのお手入れ

長時間の直射日光を避けてください

直射日光はSUPの過膨張を引き起こし、破裂の原因となります。SUPを使用していないときは、日陰に保管するか日よけでカバーしてください。

適切な空気圧

- 気温の高い真夏日は、SUPの空気圧を10-12psilに保つようにしましょう。これにより、熱による過膨張リスクや破裂を防ぐ事が出来ます。
- 長時間の使用時は、定期的に空気圧を確認してください。

フィンの保護

- フィンはボードの操作性を安定させるために非常に重要な役割を担っています。引きりや、フィンを下にした状態で地面に置くことは避けてください。
- 不要な摩擦を避けるためにフィンは水に入る直前に取り付けることをお勧めします。



SUPのメンテナンス

- 塩や砂の影響防ぐために、SUPの使用後は毎回、特にバルブやフィンの周りを真水ですすいでください。
- カビを防ぎ長く使用するためには涼しくて風通しの良い場所で、空気を入れ抜いた状態で保管してください。

